

Dell DL4300 アプライアンス リリースノート



メモ、注意、警告

-  **メモ:** メモでは、コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** 注意では、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 警告では、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2016 Dell Inc. 無断転載を禁じます。この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell、および Dell のロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2016 - 05

Rev. A05

目次


1 はじめに.....	6
Dell DL4300 アプライアンスについて.....	6
DL Appliance ソフトウェアについて.....	6
その他の情報.....	6
ライセンスポータルでのアプライアンスの登録.....	7
2 Rapid Recovery の既知の問題と制限事項.....	9
DL アプライアンスログのダウンロード機能が失敗する.....	9
VM 管理 ページから VM 操作ボタンが欠落している.....	9
バックアップリンクで、一部の記号が数字コードとして表示される.....	9
Backup Now (今すぐバックアップ) ボタンを使っても Winbackup 機能が作動しない.....	10
バックアップステータスメッセージに誤ったリンクが表示される.....	10
RASR USB ドライブを作成する際にアプライアンスのバックアップタブがフリーズする.....	10
Appliance Backup (アプライアンスバックアップ) タブで RASR USB ドライブを作成するとき にエラーメッセージが表示される.....	11
Virtual Standby (仮想スタンバイ) タブをクリックするとエラーが表示される.....	11
アプライアンスのマウントポイントが一つ取り外されている場合、ボリュームを再マウントし た後に DVM リポジトリが復元できない.....	11
Rapid Recovery 6.0 で作成された DVM Repository が AppAssure 5.4.3 にマウントできない.....	11
Rapid Recovery 6.0 へのアップグレード後、Recovery and Update Utility が再起動後に起動し ない.....	12
Core を AppAssure 5.4.3 から Rapid Recovery 6.0 にアップグレードすると、Core Console が 自動的に起動しない.....	12
ESX (i) ホストがオフラインのときに Rapid Recovery 6.0 がエラーを表示する.....	12
ボリュームの再マウント時にエラーが表示される.....	12
3 AppAssure の既知の問題と制限事項.....	14
プロビジョニング ページでボリュームを再マウントしているときに、エラーが発生した新規ジ ョブのステータスが作成される。.....	14
アプライアンス ページの バックアップ タブでのバックアップポリシーの実行または設定中に 量不足になる.....	14
アプライアンス タブの Remount volumes (ボリュームの再マウント) ボタンがリポジトリボ リュームを再マウントしない.....	14
AppAssure Core アップグレードを手動で実行すると失敗する.....	15
今すぐバックアップ ボタンをクリックすると、Windows バックアップポリシー状態が 不良ポ リシー に変わる.....	15
AppAssure Appliance Recovery ウィザードを実行中に仮想ディスクが作成されない.....	16

Rapid Appliance Self Recovery (RASR) がブータブル RASR 仮想ディスクから起動された場合、Windows Recovery Wizard が時折失敗する.....	16
USB ドライブから起動すると、Windows Recovery Wizard で Appliance を回復できない.....	17
ハードドライブが MD1400 エンクロージャから取り外された後でディスクステータスが正しく表示されない.....	17
Recovery and Update Utility 実行後、DL Appliance Backup タブのコンテンツがなくなっている.....	17
Recovery and Update Utility 実行中、Dell DL Appliance アプリケーションがエラーを伴って失敗する.....	17
Recovery and Update Utility (バージョン # 184) アップグレードと工場出荷時設定への復元の実行後に両方のコントローラの再マウントに失敗する.....	18
Windows Recovery Wizard を使って RASR USB ドライブから復元しているときにエラーが表示される.....	18
アプライアンス ページの バックアップ タブでのバックアップポリシーの実行または設定中に量不足になる.....	18
RASR USB キーの作成中にエラーが表示される.....	18
アプライアンス タブでのポリシー表示の応答が遅い.....	19
アプライアンスのホスト名を設定してドメインに追加する時にエラーが表示される.....	19
AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) が完了しない.....	19
RASR USB ドライブが生成されていない場合、Appliance (アプライアンス) タブの状態が黄色で表示される.....	19
誤った RUU をインストールすると DL Appliance の機能が停止する.....	20
Appliance (アプライアンス) タブにコンテンツがない.....	20
DL アプライアンスログの収集中に「Collecting... (収集中...)」というメッセージが画面に表示されたままになる.....	20
エクスポートの実行中に、仮想スタンバイ用の VM 操作ボタンがアクティブになる.....	20
Appliance (アプライアンス) タブが機能しなくなる.....	21
RAID 6 以外の構成がアプライアンスでサポートされていない.....	21
LSI サービスが起動に失敗する.....	21
Appliance (アプライアンス) タブで、Safely Remove USB Drive (USB ドライブを安全に取り外す) オプションが動作しない場合がある.....	21
OpenManage Server Administrator の正常性ステータスが、Appliance (アプライアンス) タブに正常性ステータスと一致しない場合がある.....	22
UI がアクティブのまま一晩置くと、Appliance (アプライアンス) タブが空になる.....	22
アップグレード後、アプライアンスタブのステータスが緑色になる.....	22
リポジトリがアンマウントされたときに警告が表示されない.....	22
SATA デバイスをプロビジョニングしようとしても、エラーメッセージが表示されない.....	23
OpenManage Server Administrator の問題.....	23
OpenManage Server Administrator が正しくインストールされない.....	23
OpenManage Server Administrator がステータスのアップデートに失敗する.....	23
タスクが例外エラーで失敗する.....	23

Recovery and Update Utility の完了に時間がかかる.....	24
MD1400 エンクロージャの予想外の交換による不正確な報告.....	24
AppAssure のデスクトップショートカットがドメインユーザーに表示されない.....	24
ホスト名を変更しても Core Console ショートカットがアップデートされない.....	24
設定に NIC が選択されていないときにエラーが表示される.....	25
AppAssure アプライアンス設定ウィザードを終了しようとしてもエラーメッセージが閉じない....	25
ライセンスキーのインストールの失敗	25
ライセンスキーのインストールと AppAssure アプライアンス設定ウィザードが失敗する.....	25
ライセンス設定の失敗時に誤ったメッセージが表示される.....	26
画面解像度を変更してもストレージプロビジョニングウィンドウのサイズが変わらない.....	26
4 困ったときは.....	27
デルへのお問い合わせ.....	27

はじめに

本書では、Dell DL4300 アプライアンスについての重要な製品情報および追加情報を説明しています。本リリースには新機能として Rapid Recovery 6.0.2 が備わっています。

 **メモ:** 本リリースにおける新機能の詳細については、dell.com/support/manuals で『Dell DL4300 Appliance Deployment Guide』（Dell DL4300 アプライアンス導入ガイド）を参照してください。

Dell DL4300 アプライアンスについて

DL4300 アプライアンスは、AppAssure ソフトウェアを搭載した完全構成済みのバックアップアプライアンスです。DL4300 には、アプリケーションとデータの迅速なリカバリのため、ストレージ容量とスタンバイ仮想マシン (VM) が、スナップショット、レプリケーション、重複排除、および圧縮ソフトウェアと共に統合されています。

お使いのアプライアンスの動作：


- バックアップ時間を排除するために役立ちます。
- 最高 5 分ごとの頻度でスナップショットを作成します。
- 重要なサーバーを素早く復元するために、複数のスタンバイ VM を維持します。
- 統合されたインライン方式のブロックレベル重複排除および圧縮と共に、WAN レプリケーション用に最適化されたバックアップを提供します。
- DL4300 ストレージとリモート管理用の iDRAC の自動プロビジョニングのために、ウィザードベースの設定ユーティリティを提供します。



DL Appliance ソフトウェアについて

Dell DL Appliance ソフトウェアはほぼゼロに近いリカバリ時間目標とリカバリポイント目標を提供します。災害復旧にとどまらず、DDL Appliance ソフトウェアはデータ移行および管理に対するデータソリューションも提供します。類似または異種ハードウェアへのペアメタル復元を行う柔軟性があり、バックアップは、その生成元に関わらず、物理または仮想マシンに復元することができます。DL Appliance ソフトウェアでは、クラウド、Dell DL シリーズのバックアップおよびリカバリアプライアンス、または希望の対応システムへのアーカイブも可能です。DL Appliance ソフトウェアを使用して、冗長性とセキュリティを強化するために、1つ、または複数のターゲットに複製することができます。

詳細については、<https://support.software.dell.com> を参照してください。

その他の情報

 **メモ:** すべての Dell OpenManage マニュアルは、dell.com/openmanagemanuals にアクセスしてください。

-  **メモ:** アップデートには他の文書の内容を差し替える情報が含まれている場合がよくあることから、dell.com/support/home でアップデートがないかどうかを常に確認し、最初にお読みください。
-  **メモ:** Dell OpenManage Server Administrator に関するマニュアルは、dell.com/openmanage/manuals を参照してください。

製品マニュアルには次が含まれます。

- 『**Getting Started Guide**』(はじめに) システム機能、システムのセットアップ、および技術仕様の概要を提供します。このマニュアルもシステムに同梱されています。
- 『**Owner's Manual**』(オーナーズマニュアル) システムの機能、システムのトラブルシューティング方法、およびシステムコンポーネントの取り付けまたは交換方法について説明しています。
- 『**Deployment Guide**』(導入ガイド) アプライアンスのハードウェア導入、および初期導入についての情報を提供します。
- 『**User's Guide**』(ユーザーズガイド) システムの設定および管理についての情報を提供します。
- 『**OpenManage Server Administrator User's Guide**』(OpenManage Server Administrator ユーザーズガイド) お使いのシステムを管理するための Dell OpenManage Server Administrator の使用についての情報を提供します。
- 『**System Placemat**』(システムプレースマット) お使いのソリューションにおけるハードウェアのセットアップ、およびソフトウェアのインストール方法についての情報を提供します。
- 『**Resource Media**』(リソースメディア) システムに付属のメディアには、OS、システム管理ソフトウェア、システムアップデート、およびシステムと同時に購入されたシステムコンポーネントに関するものを含め、システムの設定と管理用のマニュアルとツールが収録されています。
- 『**Interoperability Guide**』(相互運用ガイド) DL4300 アプライアンス対応のソフトウェアおよびハードウェアについての情報の他、使用時の考慮事項、推奨事項、および規則についての情報を提供します。


ライセンスポータルでのアプライアンスの登録

1. お使いのウェブブラウザで、ご購入時に受け取った電子メールに記載されたウェブサイト URL をクリックして、ライセンスポータルに移動します。
2. **Register** (登録) ページの E-mail Address (電子メールアドレス) テキストボックスに、ご契約に関連する電子メールアドレスを入力します。
3. アプライアンスのライセンス番号を入力します。
複数のアプライアンスがある場合は、ライセンス番号を入力してから **Enter** を押して追加の番号を入力します。
4. **Activate** (アクティブ化) をクリックします。

入力した電子メールアドレスがライセンスポータルに登録されていない場合（新しいライセンスポータルアカウントがあった場合）は、電子メールを使用してライセンスポータルにアカウントを作成するようプロンプトが表示されます。

5. License Portal（ライセンスポータル）でアカウントを作成するには、必要な情報を入力します。
登録すると、ライセンスポータルにログオンされます。電子メールアドレスにも、アクティベーション電子メールが送信されます。
6. ライセンスキーのリストが記載された登録の成功通知が表示されます。この通知には、ライセンスキーをアプライアンスに適用するための次の手順が説明されています。
 - a. お使いのアプライアンスの Core Console を起動します。
 - b. **Core Configuration（コア設定）** → **Licensing（ライセンス）** と移動します。
 - c. **Change License（ライセンスの変更）** をクリックします。
 - d. 登録の成功通知メッセージに記載されているソフトウェアライセンスキーをコピー & ペーストして、変更を保存します。
7. **OK** をクリックします。

詳細については、<http://documents.software.dell.com/AppAssure/> で入できる『Dell Software License Portal User Guide』（Dell ソフトウェアライセンスポータルユーザーガイド）を参照してください。

 **メモ:** お使いの DL Appliance 上の使用済み容量が購入したライセンスの容量を超える場合、スナップショット機能が無効化されます。追加のサポートについては Dell Software Group Account Manager までお問い合わせください。

Rapid Recovery の既知の問題と制限事項

- **メモ:** Rapid Recovery バージョン 6.0.2 が利用可能です。以前のリリース (AppAssure 5.4.3 など) のローカライズバージョンからアップグレードする場合は、Core Console および PowerShell モジュールを含むアップグレードされた Rapid Recovery コンポーネントが英語でしか利用できないことにご注意ください。

DL アプライアンスログのダウンロード機能が失敗する

説明 **Download DL Appliance Log** (DL アプライアンスログのダウンロード) パネルの **Collect Logs** (ログ) をクリックしても結果は表示されません。Download DL Appliance Log (DL アプライアンスログのダウンロード) は、Rapid Recovery 6.0.2 では機能しません。

回避策 / 解決方法 システムで手動でログを探すには、次の手順を実行します。

1. **Collect Logs** (ログの収集) をクリックします。
Collect Server Logs (サーバーログの収集) バックグラウンドジョブが完了するまで待ちます。ジョブステータスは、Core GUI で、**Events** (イベント) タブ、またはページの右上角にある 実行中のタスク クドロップダウンから追跡できます。
2. **C:\ProgramData\AppRecovery\OMSA_logs** に移動します。このフォルダ内の zip ファイルには、収集されたすべてのログが含まれます。

VM 管理 ページから VM 操作ボタンが欠落している

説明 **VM Management** (VM 管理) ページに VM 操作ボタン (開始 / 停止) が表示されません。その代わりに、**Virtual Standby** (仮想スタンバイ) ページが表示されます。

回避策 / 解決方法 対応するハイパーバイザー (Hyper-V または ESXi) に移動し、設定を変更します。

バックアップリンクで、一部の記号が数字コードとして表示される

説明 ポルトガル語の Rapid Recovery Core の **Health** (正常性) タブにある **Appliance** (アプライアンス) ページにあるバックアップリンクで、一部の記号が数値コードとして表示されます。

回避策 / 解決方法 バックアップリンクは **Appliance** (アプライアンス) タブの **Backup** (バックアップ) ページをポイントします。ページには手動でナビゲートできます。


Backup Now (今すぐバックアップ) ボタンを使っても Winbackup 機能が作動しない

説明 Winbackup 機能は、**View Windows Backup Policy** (Windows バックアップポリシーの表示) の **Backup now** (今すぐバックアップ) ボタンの使用では強制できません。**Backup now** (今すぐバックアップ) ボタンはポップアップページで非アクティブになっています。

回避策 / 解決方法 アプライアンスの **Backup** (バックアップ) ページで **Backup now** (今すぐバックアップ) ボタンをクリックします。

バックアップステータスメッセージに誤ったリンクが表示される


説明 Windows バックアップの作成時に、バックアップが失敗します。**Error Action** (エラーアクション) フィールドに `Retry by clicking on the "Configure" link on the Configuration pane below` (以下の Configuration (設定) ペインの「Configure」(設定) リンクをクリックして再試行してください) という情報が表示されますが、**Configure** (設定) リンクは存在しません。

 **メモ:** 回避策を実行する前に、バックアップターゲットディスクが利用可能であることを確認してください。


回避策 / 解決方法 **Backup Now** (今すぐバックアップ) ボタンをクリックします。

RASR USB ドライブを作成する際にアプライアンスのバックアップタブがフリーズする

説明 RASR USB ドライブを作成するときに、**Appliance Backup** (アプライアンスバックアップ) タブがフリーズします。

 **メモ:** Core Console (コアコンソール) 上の他のページには、引き続きアクセスすることができます。RASR USB ドライブ作成進捗状況は、Core (コア) の **Event** (イベント) タブで追跡することができます。

回避策 / 解決方法 RASR USB ドライブが作成されるまで待ってから、**Backup** (バックアップ) タブにアクセスしてください。

 **メモ:** RASR USB ドライブの作成には約 30 分かかります。

Appliance Backup (アプライアンスバックアップ) タブで RASR USB ドライブを作成するときにエラーメッセージが表示される

説明 The following critical files and/or directory paths required for RASR USB drive creation are missing: winre.wim, bootmgr, bmr (RASR USB ドライブ作成に必要な次の重要ファイルおよび/またはディレクトリパスが欠落しています: winre.wim、bootmgr、bmr) というエラーメッセージが Appliance Backup (アプライアンスバックアップ) タブに表示される場合があります。

回避策 / 解決方法 RASR USB が作成されるまで待機して、ページを更新します。


Virtual Standby (仮想スタンバイ) タブをクリックするとエラーが表示される

説明 複数のエクスポートジョブが同時に実行されているときにサーバーが応答しません。

回避策 / 解決方法 エラーを閉じ、アクションを再試行します。

アプライアンスのマウントポイントが一つ取り外されている場合、ボリュームを再マウントした後に DVM リポジトリが復元できない

説明 DVM リポジトリが複数のコントローラにプロビジョニングされており、マウントポイントのひとつが削除された場合、アプライアンスでの DVM レポジトリのリカバリが失敗します。

 **メモ:** 初期リポジトリの作成には、PERC H730P Mini コントローラを使用するようにしてください。

回避策 / 解決方法

1. リポジトリのストレージ場所となっているボリュームにドライブ文字を割り当てます。
2. 手動で Core 設定を復元する、または **Repositories** (リポジトリ) ペインを介して **Open Existing Repository** (既存のリポジトリを開く) オプションを使用し、リポジトリの有効なパスを指定します。

Rapid Recovery 6.0 で作成された DVM Repository が AppAssure 5.4.3 にマウントできない

説明 アプライアンスを向上出荷時状態に復元した後、リポジトリの識別方法における変更のために Rapid Recovery 6.0 の DVM リポジトリを AppAssure 5.4.3 にマウントできなくなります。

- 回避策 / 解決方法** Rapid Recovery 6.0 にアップグレードしてから、**Open Existing Repository**（既存のリポジトリを開く）オプションを使用します。
- リポジトリが Rapid Recovery 6.0 で作成され、そのリポジトリが工場出荷時状態への復元後に AppAssure 5.4.3 に存在する場合は、ただちに（アプライアンス GUI の最初の手順）Rapid Recovery 6.0 にアップグレードします。

Rapid Recovery 6.0 へのアップグレード後、Recovery and Update Utility が再起動後に起動しない

- 説明** Dell DL Appliance Recovery and Update Utility (RUU) を使用しているとき、システム再起動後に失敗スクリプトエラーメッセージが表示されます。コアサービスを自動的に開始することができません。
- 回避策 / 解決方法** 手動で RUU を再起動し、完了するまで待つから、デスクトップアイコンを使って Core Console を起動します。

 **メモ:** Core Console は RUU 実行中に起動しないでください。

Core を AppAssure 5.4.3 から Rapid Recovery 6.0 にアップグレードすると、Core Console が自動的に起動しない

- 説明** Core を AppAssure 5.4.3 から Rapid Recovery 6.0 にアップグレードした後、システムを再起動するためのプロンプトが表示されますが、システムの再起動時に startAA.vbs スクリプトは Core Console を開かず、Windows Script Host エラーを表示します。
- 回避策 / 解決方法** Rapid Recovery 6.0 へのアップグレード後、デスクトップのアイコンをクリックして手動で Core Console を起動します。

ESX (i) ホストがオフラインのときに Rapid Recovery 6.0 がエラーを表示する

- 説明** ESX (i) 仮想スタンバイのエクスポート後、ESX (i) ホストの状態がオフラインの場合、Unable to connect to the remote server now（現在リモートサーバーに接続できません）というエラーが表示されます。
- 回避策** ESXi サーバーにバックアップされている仮想スタンバイが存在している場合、すべてのホスト ESXi サーバーが起動しており動作可能であることを確認します。

ボリュームの再マウント時にエラーが表示される

- 説明** DVM リポジトリを回復するとき、Failed read consistency lock on IsSpare_AC or MediaPresent_DiskDriveToStorageExtent_AC Association Cache (IsSpare_AC または

MediaPresent_DiskDriveToStorageExtent_AC 関連キャッシュでの読み取り整合性ロックが失敗しました) というエラーが表示されます。このエラーは、リポジトリが複数のコントローラでプロビジョニングされ、マウントポイントのひとつが削除された場合に発生します。



メモ: ストレージのプロビジョニングには、PERC H730P Mini コントローラを使用するようにしてください。

回避策 / 解決方法

1. リポジトリのストレージ場所となっているボリュームにドライブ文字を割り当てます。
2. 手動で Core 設定を復元する、または **Repositories** (リポジトリ) ペインの **Open Existing Repository** (既存のリポジトリを開く) で、リポジトリの有効なパスを指定します。

AppAssure の既知の問題と制限事項

プロビジョニング ページでボリュームを再マウントしているときに、エラーが発生した新規ジョブのステータスが作成される。

説明 **Provisioning** (プロビジョニング) ページでボリュームを再マウントしていると、エラーが発生した新規ジョブのステータスが作成されます。この問題は、Rapid Appliance Self Recovery (RASR) USB ドライブからアプライアンスを再起動し、工場出荷状態へのリセットを実行した後で発生します。

回避策 / 解決方法 プロビジョニングしているときは、すべての USB ドライブを取り外します。

アプライアンス ページの バックアップ タブでのバックアップポリシーの実行または設定中に量不足になる

説明 Winbackup 仮想ディスクには最大 75 GB のデータを収容できます。バックアップデータが 75 GB を超えると、容量不足エラーが表示されます。

回避策 / 解決方法 Winbackup ディスク容量を増やすことはできませんが、ネットワーク共有、または DL アプライアンス上の別のディスクボリュームに Windows バックアップを再設定することができます。

詳細については、Dell.com/storagemanuals で『Recovering a Dell™ DL Backup and Recovery Appliance using Rapid Appliance Self Recovery (RASR)』(Rapid Appliance Self Recovery (RASR) を使用した Dell™ DL Backup and Recovery Appliance のリカバリ) を参照してください。

アプライアンス タブの Remount volumes (ボリュームの再マウント) ボタンがリポジトリボリュームを再マウントしない

説明 マウントポイントがリポジトリディスク内で削除された場合、**Appliance** (アプライアンス) タブ上の **Remount volumes** (ボリュームの再マウント) ボタンが機能しません。

回避策 / 解決方法 ボリュームマウントポイントを復元するには、次の手順を実行します。

1. **Repository** (リポジトリ) タブを開いて、エラーリポジトリを展開します。

2. リポジトリファイルのパスをコピーします。
3. **Operating system Disk Manager** (オペレーティングシステムディスクマネージャ) を開きます: **Server Manager** (サーバーマネージャー) → **Tools** (ツール) → **Computer Management** (コンピュータ管理) → **Disk Management** (ディスク管理)。
4. リポジトリディスクを見つけ、ディスク名にはリポジトリ情報が含まれていません。
5. ドライブを右クリックし、**Change drive letter and paths** (ドライブ文字とパスの変更) を選択します。
6. **Add** (追加) をクリックします。
7. NTFS フォルダで、**Mount** (マウント) を選択します。
8. 手順 2 でコピーしたパスをペーストします。
9. File_X を削除するには、パスを編集します。(たとえば、リポジトリパスが **C:\DLDisks\Repository 1\disk_1234567890\File_0** の場合、**C:\DLDisks\Repository 1\disk_123456790** に変更する必要があります。)
10. **OK** をクリックします。
11. 手順 2 で表示されたリポジトリパスが異なる場合は、それらすべてに対してこれを繰り返します。残りのパスが同じ場合はファイル_X 番号を無視し、この手順を繰り返す必要はありません。
12. 失敗したりポジトリパスが復元されたら、**Configuration** (設定) → **Repositories** (リポジトリ) タブと進み、**check repository** (リポジトリのチェック) をクリックします。

AppAssure Core アップグレードを手動で実行すると失敗する

説明 この問題は、Recovery and Update Utility (RUU) プロセス外で Core (コア) をアップグレードしようとするると発生します。

回避策 / 解決方法 Core (コア) アップデートを実行する前に、次のサービスを停止します:


- Dell Storage Management Web Service
- DSM SA Connection Service
- DSM SA Data Manager
- DSM SA Event Manager
- DSM SA Shared Services

アップデート完了後、サービスを再起動します。

今すぐバックアップ ボタンをクリックすると、Windows バックアップポリシー状態が不良ポリシーに変わる

説明 **Windows Backup Policy** (Windows バックアップポリシー) で **Backup now** (今すぐバックアップ) をクリックすると、不良ポリシーが Recovery volume is not part of the configured Windows Backup Policy (リカバリボリュームが Windows バックアップポリシーの一部ではありません) となります。この問題は、リ

カバリパーティションがシステムリカバリの前、またはシステムリカバリ直後に削除された場合に発生します。

 **注意:** リカバリパーティションは削除しないでください。

回避策 / 解決方法 RASR USB ドライブまたは IDSDM を使用して工場出荷時へのリセットを実行します。

AppAssure Appliance Recovery ウィザードを実行中に仮想ディスクが作成されない

説明 AppAssure Appliance Recovery ウィザードを実行しているときに、Rapid Appliance Self Recovery 仮想ディスクと Winbackup 仮想ディスクが作成されません。

回避策 / 解決方法 次の手順を実行します。

1. 両方の仮想ディスクオプションが選択された状態で AppAssure Appliance Recovery ウィザード が失敗する場合は、一方の仮想ディスクの選択を解除して、AppAssure Appliance Recovery ウィザードを完了します。
2. 手順 1 で問題が解決されない場合は、選択を逆にします。この組み合わせでも解決されない場合は、通常 DL Appliance のディスク容量が不足していることを意味します。
3. AppAssure Appliance Recovery ウィザードが VD 作成をすべて省略するように、両方の VD の選択を解除します。これで AppAssure Appliance Recovery ウィザードが正常に完了するはずですが。

Rapid Appliance Self Recovery (RASR) がブータブル RASR 仮想ディスクから起動された場合、Windows Recovery Wizard が時折失敗する


説明 RASR がブータブル RASR 仮想ディスクから起動された場合、次のエラーメッセージが表示されます： To restore this computer, Windows needs to format the drive that the Windows Recovery Environment is currently running on. To continue with the restore, shut down the computer and boot it from a Windows installation disc or a system repair disc and then try the restore again.(このコンピュータを復元するには、Windows 回復環境が現在実行されているドライブを Windows がフォーマットする必要があります。復元を続行するには、コンピュータをシャットダウンしてから Windows インストールディスクまたはシステム修復ディスクからコンピュータを起動して、復元を再試行してください。)

回避策 / 解決方法 **System Recovery** (システムリカバリ) オプションを使って復元を実行します。

USB ドライブから起動すると、Windows Recovery Wizard で Appliance を回復できない

- 説明** USB ドライブが RASR USB ドライブとしてフォーマットされると、アプライアンスはその USB ドライブを認識せず、オペレーティングシステムでドライブを固定ディスクとして表示します。
- 回避策 / 解決方法** オペレーティングシステムで固定ディスクとして表示される USB ドライブは一切使用しないでください。

ハードドライブが MD1400 エンクロージャから取り外された後でディスクステータスが正しく表示されない

- 説明** **Appliance** (アプライアンス) タブの **Controller** (コントローラ) ページで、コントローラから取り外されていないハードドライブのディスクステータスが黄色になり、取り外されたハードドライブは緑色のままとなります。
-  **メモ:** この問題は、**Controller** (コントローラ) ページが開いており、ページを開いたままでドライブを取り外そうとした場合に発生します。
- 回避策 / 解決方法** ページを更新する、または 30 秒待ちます。

Recovery and Update Utility 実行後、DL Appliance Backup タブのコンテンツがなくなっている。

- 説明** RUU 実行中にウェブブラウザが開かれていると、Recovery and Update Utility (RUU) を使用してアプライアンスを回復してから AppAssure Core Web Console を再起動した後、Appliance **Backup** タブのコンテンツがなくなってしまう。
- 回避策 / 解決方法** ブラウザのキャッシュをクリアし、ブラウザを閉じてから AppAssure Core Web Console を起動します。

Recovery and Update Utility 実行中、Dell DL Appliance アプリケーションがエラーを伴って失敗する

- 説明** Recovery and Update Utility 実行中に There was an error while installing Dell DL Appliance (Dell DL Appliance のインストール中にエラーが発生しました) というエラーが表示され、Dell DL Appliance アプリケーションが失敗します。
- 回避策 / 解決方法** サポートにお問い合わせください。RUU は環境内に多数の変更を導入する重要なツールであり、手順の一部が実行できない場合は、システムが一貫性のない状態のままとなる可能性があります。

Recovery and Update Utility (バージョン # 184) アップグレードと工場出荷時設定への復元の実行後に両方のコントローラの再マウントに失敗する。

- 説明** ボリューム文字が他のリムーバブルデバイスに割り当てられたため、再マウントボリュームが以前 VM ボリュームによって使用されていたマウントポイントを復元できませんでした。
- 回避策 / 解決方法** システムからすべてのリムーバブルメディアを取り外してから、**Remount Volumes** (ボリュームの再マウント) をもう一度実行します。

Windows Recovery Wizard を使って RASR USB ドライブから復元しているときにエラーが表示される

- 説明** Windows Recovery Wizard (Windows リカバリウィザード) を使用して、RASR USB ドライブから復元しているときに、The system, the specified file is not found. (0x800700002) (システム、指定されたファイルが見つかりません (0x800700002)。) というエラーが表示されます。
- 回避策 / 解決方法** RASR USB ドライブから復元するときは、システムリカバリ オプションを使用しません。

アプライアンス ページの バックアップ タブでのバックアップポリシーの実行または設定中に量不足になる

- 説明** Winbackup 仮想ディスクには最大 75 GB のデータを収容できます。バックアップデータが 75 GB を超えると、容量不足エラーが表示されます。
- 回避策 / 解決方法** Winbackup ディスク容量を増やすことはできませんが、ネットワーク共有、または DL アプライアンス上の別のディスクボリュームに Windows バックアップを再設定することができます。
- 詳細については、Dell.com/storagemanuals で『Recovering a Dell™ DL Backup and Recovery Appliance using Rapid Appliance Self Recovery (RASR)』(Rapid Appliance Self Recovery (RASR) を使用した Dell™ DL Backup and Recovery Appliance のリカバリ) を参照してください。

RASR USB キーの作成中にエラーが表示される

- 説明** RASR USB キーの作成中に次のメッセージが表示されます: Unable to connect to Dell storage management Web service. Try restarting the Windows Management Instrumentation service, and then restart the Dell Storage Management Web and reload this page (Dell storage management Web service に接続できません。Windows Management

Instrumentation サービスを再起動し、Dell Storage Management Web を再起動して、このページを再ロードしてください。）

回避策 / 解決方法 このメッセージは無視してください。

アプライアンス タブでのポリシー表示の応答が遅い

説明 **View Policy** (ポリシーの表示) ボタンをクリックしたとき、表示は変わってもダイアログボックスが表示されるまでに時間がかかります。この遅延中に GUI で操作を行うと、<hostname> is not responding (<ホスト名>が応答していません) というメッセージが表示されます。

回避策 / 解決方法 このメッセージが消えるまで待ちます。

アプライアンスのホスト名を設定してドメインに追加する時にエラーが表示される

説明 お使いのアプライアンスのホスト名を変更して同じホスト名でドメインに追加すると、メッセージ、A critical error occurred while trying to configure the hostname and domain settings. Ensure that hostname does not already exist in the domain. If the issue persists, close the AppAssure Appliance Configuration Wizard, delete the configuration file below and restart the wizard. C:\Program Files\Dell\PowerVault\Appliances\DL\FTBU\FTBU.dat If the issue still persist, contact Dell support further assistance.

回避策 / 解決方法 お使いのアプライアンスを再起動してドメインに参加します。

AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) が完了しない

説明 AppAssure Appliance Configuration Wizard は、ユーザーがプロセスを終了した、またはデバイスエラーが発生した場合に完了失敗します。

回避策 / 解決方法 デスクトップ上のショートカットを使用して、AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を再実行します。

RASR USB ドライブが生成されていない場合、Appliance (アプライアンス) タブの状態が黄色で表示される

説明 RASR USB ドライブは、AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) の実行中に作成することが推奨されます。RASR USB ドライブが作成されていない場合、**health** (正常性) ページの Rapid Appliance Self Recovery が黄色で表示されます。これにより、Appliance (アプライアンス) タブのインジケータも黄色になります。

誤った RUU をインストールすると DL Appliance の機能が停止する

- 説明** 正しくない Recovery and Update Utility (RUU) をお使いの DL Appliance にインストールすると、機能が故障するか正常に動作しなくなります。
- 回避策 / 解決方法** すべての DL Appliance には固有の RUU があります。正しい RUU をダウンロードするには、www.Dell.com/support にアクセスして、**Servers, Storage, & Networking** (サーバー、ストレージ、ネットワーク) → **Dell Storage** → **Dell DL 4300** → **Drivers & downloads** (ドライバおよびダウンロード) → **Category** (カテゴリ) → **IDM** → **Dell DL4000 Series Appliance (DL4300 および DL4000) Recovery and Update Utility** とクリックします。

Appliance (アプライアンス) タブにコンテンツがない

- 説明** Appliance (アプライアンス) タブをクリックしてもテーブル内のコンテンツが表示されず、The following error occurred during the previous installation attempt (前回のインストール試行中に次のエラーが発生しました) というエラーメッセージが代わりに表示されます。これは通常、RUU で AppAssure Core がアップデートされ、ブラウザで AppAssure Core が開いているときに発生します。
- 回避策 / 解決方法** ブラウザキャッシュをクリアします。Internet Explorer の **インターネットオプション** にアクセスし、**一般** → **閲覧の履歴** → **閲覧の履歴の削除** の順にクリックして **削除** を押します。ブラウザを再起動します。

DL アプライアンスログの収集中に「Collecting... (収集中...)」というメッセージが画面に表示されたままになる

- 説明** **Tools (ツール)** → **Diagnostics (診断)** → **View Logs (ログを表示)** を選択して、AppAssure Core でログを収集しようとする、「Collecting... (収集中...)」というメッセージが画面に表示されたままになります。
- 回避策 / 解決方法** <F5> を押してブラウザをリフレッシュします。

エクスポートの実行中に、仮想スタンバイ用の VM 操作ボタンがアクティブになる

- 説明** VM エクスポートの進行中に、VM 操作ボタンの **Start (スタート)** および **Add Network Adapter (ネットワークアダプタの追加)** が有効化されています。
- 回避策 / 解決方法** これらのボタンは、該当する VM エクスポートが完了するまでクリックしないでください。

Appliance (アプライアンス) タブが機能しなくなる

説明 時折、Appliance (アプライアンス) タブが応答しなくなることがあります。進捗状況を示す回転ボタンが止まります。

回避策 / 解決方法

1. **Internet Information Service Manager** を再起動します。
2. 各サービスを指定の順序で再起動します。
 - a. Windows Management Instrumentation
 - b. SRM Web Service
 - c. AppAssureCore
3. ブラウザのキャッシュをクリアします。
4. ページを更新します。

RAID 6 以外の構成がアプライアンスでサポートされていない

AppAssure は RAID-6 構成のみをサポートしているため、ユーザーは、RAID 6 以外の構成でストレージを手動プロビジョニングすることはできません。


LSI サービスが起動に失敗する

説明 状況によっては、LSI サービスが失敗したことを説明するイベントが Service Manager に表示されることがあります。

回避策 / 解決方法 このイベントは無視してかまいません。DL アプライアンスの機能または機能性に LSI サービスに依存するものはありません。

Appliance (アプライアンス) タブで、Safely Remove USB Drive (USB ドライブを安全に取り外す) オプションが動作しない場合がある

説明 **Backup** (バックアップ) ページで RASR USB キーを作成した後、**Safely Remove USB Drive** (USB ドライブを安全に取り外す) オプションが機能しない場合があります。また、タスクバーの **Safely Remove Hardware and Eject Media** (ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す) を使用して USB キーをマウント解除しようとしても、RASR USB キーが取り出せない場合があります。

 **注意: USB キーを手動で取り外さないでください。**

回避策 / 解決方法 システムからログオフして、ログインし直します。その後、**Safely Remove USB Drive** (USB ドライブを安全に取り外す) またはタスクバーの **Safely Remove Hardware**

and Eject Media (ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す) オプションを使用して、再び USB キーの取り外しを試みます。

OpenManage Server Administrator の正常性ステータスが、Appliance (アプライアンス) タブに正常性ステータスと一致しない場合がある

説明 Appliance (アプライアンス) → Health (正常性) タブの **Appliance Hardware** (アプライアンスハードウェア) または **Storage Hardware** (ストレージハードウェア) が、**OpenManage Server Administrator** の **Health** (正常性) ステータスとの一貫性がない場合があります。**Appliance Hardware** (アプライアンスハードウェア) ステータスが、**Main System Chassis** (メインシステムシャーシ) ステータスと一致しない場合があります。**Storage Hardware** (ストレージハードウェア) ステータスが、**OpenManage Server Administrator** の **Storage Status** (ストレージステータス) と一致しない場合があります。

回避策 / 解決方法 該当なし

UI がアクティブのまま一晩置くと、Appliance (アプライアンス) タブが空になる

説明 ユーザーインターフェース (UI) をアクティブにしたまま一晩置くと、Appliance (アプライアンス) タブは空になります。

対策 F5 を押してウィンドウをリフレッシュします。

アップグレード後、アプライアンスタブのステータスが緑色になる

説明 システムのアップグレード後、情報は表示されず、Core のアプライアンスタブのステータスが緑色になります。

対策 ローカルアドミニストレータとしてログインを試み、問題がなければドメイン管理者として再度ログインし、Service Request Manager (SRM) サービスをセットアップしてドメインアカウントを使ってログインします。

リポジトリがアンマウントされたときに警告が表示されない

説明 リポジトリのマウントが解除されても、警告が表示されません。

対策 ボリュームを再度マウントします。詳細については、『*Dell DL4300 Appliance User's Guide*』(Dell DL 4000 Appliance ユーザーズガイド) の「Remounting Volumes」(ボリュームの再マウント) の項を参照してください。

SATA デバイスをプロビジョニングしようとしても、エラーメッセージが表示されない

説明	ストレージをプロビジョニングするために SATA デバイスが使用される場合、エラーメッセージは表示されません。
対策	SATA デバイスは Dell DL4300 または MD1400 システムではサポートされていません。


OpenManage Server Administrator の問題

説明	DL4300 アプライアンスにおける各種サブシステム間での複雑な相互作用のため、OpenManage Server Administrator が正しく機能しないことがあります。
回避策 / 解決方法	DSM SM データマネージャサービスを再起動します。

OpenManage Server Administrator が正しくインストールされない

説明	リカバリおよびアップデートのユーティリティを使用すると、稀に OpenManage Server Administrator が正しくインストールされないことがあります。
回避策 / 解決方法	Start (スタート) → Control Panel (コントロールパネル) → Uninstall a program (プログラムのアンインストール) → Dell OpenManage Systems Management Software (Dell OpenManage Systems Management ソフトウェア) をクリックして手動で OpenManage を削除してから、ソフトウェアを手動で再インストールします。

OpenManage Server Administrator がステータスのアップデートに失敗する

説明	OpenManage Server Administrator は時々ステータスのアップデートに失敗し、OpenManage Server Administrator のステータスが、 Appliance (アプライアンス) タブ Overall Status (全体のステータス) 画面に表示されるステータスと一致しないことがあります。
回避策 / 解決方法	Server Manager → Tools (ツール) → Services (サービス) と移動して、 DSM SA Data Manager サービスを停止してから再開します。  メモ: Services (サービス) ウィンドウによってほかのサービスも再度開始するよう指示されることもあります。サービスを再度開始した後もまだ問題が残るようであれば、アプライアンスを再起動します。

タスクが例外エラーで失敗する

説明	Task failed with exception (タスクが例外で失敗) のエラーメッセージだけでそれ以外の情報がない場合は、一時的な Windows イベントであることを示す場合があります。
----	--

回避策 / 解決方法 処置を再試行します。この処置はこれ以上のエラーを生じることなく完了します。

Recovery and Update Utility の完了に時間がかかる


説明 ドメイン参加中に Recovery and Update Utility を実行すると、所要時間が 90 分を超えます。

回避策 / 解決方法 Recovery and Update Utility の処理を早めるには、ローカル管理者としてマシンにログインします。ドメインにはログオンしないでください。Recovery and Update Utility を開始してからドメインにログオンします。

MD1400 エンクロージャの予想外の交換による不正確な報告

説明 MD1400 エンクロージャの予想外の交換は、いくつかのツールにおいて誤った結果を生じる原因となる場合があります。

回避策 / 解決方法 アプライアンス をシャットダウンして、エンクロージャが適切に取り付けられていることを確認してから、サーバーを再起動してください。

 **注意:** サーバー稼働中は、MD1400 エンクロージャを環境から取り外さないでください。これは、予期しない動作の原因となる場合があります。エンクロージャを交換するには、まず最初にアプライアンスをシャットダウンしてください。

AppAssure のデスクトップショートカットがドメインユーザーに表示されない

説明 管理者権限のないドメインユーザーに対し、AppAssure ソフトウェアのデスクトップショートカットが表示されません。

回避策 / 解決方法 AppAssure ソフトウェアのデスクトップショートカットは、管理者権限のあるユーザーにのみ表示されます。アプライアンスにローカル管理者、または管理権限を持つユーザーとしてログオンしてください。

ホスト名を変更しても Core Console ショートカットがアップデートされない

説明 システム (AppAssure Core Console がインストール済み) のホスト名の変更後、**Start (スタート) → AppAssure → Core (コア)** にある AppAssure Core Console のショートカットが、新しいホスト名でアップデートされません。

原因 この問題は、AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を使用してシステムのホスト名を変更した後、AppAssure Console を閉じてそのデスクトップショートカットを削除した場合に発生します。

回避策 / 解決方法 AppAssure Core Console のデスクトップショートカットを削除しないでください。

設定に NIC が選択されていないときにエラーが表示される

- 説明** NIC をまったく選択せずにアプライアンスを設定するとエラーが表示されます。
- 回避策 / 解決方法** アプライアンスの設定中、イーサネットポートを少なくともひとつ接続してください。
1. 表示されたエラーメッセージを閉じます。
 2. アプライアンスを再起動します。
 3. 少なくともひとつのイーサネットポートを接続します。
 4. AppAssure アプライアンス設定ウィザードを開始し、設定用に少なくともひとつの NIC ポートを選択します。

AppAssure アプライアンス設定ウィザードを終了しようとしてもエラーメッセージが閉じない

- 説明** ストレージプロビジョニングでのエラー発生後に AppAssure アプライアンス設定ウィザードを閉じようとする、待機するように促すプロンプトが表示されます。アプライアンスが応答しなくなり、表示されたメッセージを閉じることができません。
- 回避策 / 解決方法** アプライアンスを再起動すると、AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) が自動的に起動します。

ライセンスキーのインストールの失敗

- 説明** 各種コンポーネント用のライセンスキーのインストールが失敗しても、アプライアンスに **Software License** (ソフトウェアライセンス) に対して赤い **X** が表示されません。
- 回避策 / 解決方法** ライセンスキーのインストールを再度実行してください。

ライセンスキーのインストールと AppAssure アプライアンス設定ウィザードが失敗する

- 説明** AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を使用する際に不正確なデータ (例えば、不正確なホスト名、ドメイン資格情報など) を入力すると、アプライアンスの設定に失敗します。
- AppAssure サービスは自動的に再起動されないことから、AppAssure アプライアンス設定ウィザードが再開後も継続的に失敗する場合があります。
- AppAssure サービスが実行されていないと、ライセンスキーのインストールも失敗します。

回避策 / 解決方法

1. **AppAssure Appliance Configuration Wizard** (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を閉じます。
2. AppAssure サービスを手動で再起動します。
3. **AppAssure Appliance Configuration Wizard** (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を再開します。

ライセンス設定の失敗時に誤ったメッセージが表示される

説明

ライセンス設定の失敗時に、次の誤ったエラーメッセージが表示されます。

A critical error occurred. Click 'Back' to try again. If the issue persists, contact Dell Support for assistance

回避策 / 解決方法

1. **AppAssure Appliance Configuration Wizard** (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を閉じます。
2. AppAssure サービスを手動で再起動します。
3. **AppAssure Appliance Configuration Wizard** (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を再開します。

画面解像度を変更してもストレージプロビジョニングウィンドウのサイズが変わらない

説明


ストレージプロビジョニングウィンドウが開いていると、画面解像度を変更しても、ストレージプロビジョニングウィンドウのサイズが、アップデートされた画面解像度に応じて変更されません。

回避策 / 解決方法

- 最低画面解像度 1024 x 768 を使用してください。
- AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) の実行中は画面解像度を変更しないでください。
- AppAssure Appliance Configuration Wizard (AppAssure アプライアンス設定ウィザード) を閉じてから再開してください。

困ったときは

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデル製品カタログで連絡先をご確認いただけます。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。販売、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスの問題に関するデルへのお問い合わせは、software.dell.com/support にアクセスしてください。